

デイサービス リベらんすだより



太田市台之郷町1644-5 ☎0276-57-6111

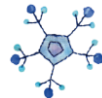


11月号

いつの間にか吐く息が白くなるころとなり、暖かいお鍋が恋しい季節となりました。何かと忙しい師走はもうすぐ。飲みすぎ、食べ過ぎに気をつけて健やかに過ごしてください。

今年も残り1ヶ月となりました。リベらんすでも年末年始に向けてご利用者様と健康な日々を過ごして参りたいと思います。

今回は季節の製作を作る様子を少しご紹介したいと思います。11月の作品は酉の市の「熊手」です。太田では酉の市よりも恵比寿講の方が有名かもしれませんが。リベらんすを利用して下さっている皆様に「福」がたくさん来るようにスタッフ・ご利用者様全員で作りました。



各月の製作物は、前の月にスタッフとご利用者様とで「11月と言えば何ですかね～」と話しをしながら決めていきます。なかなか思いつかない月は、レクリエーションの本やテレビなどで話題になっている物などを参考にすることもあります。土台となる物は本やパソコンから絵を出して印刷をします。今回は立体的になるように印刷したものをパーツごとに分け、色がついたら土台の絵の上に貼り付けました。パーツの絵はひとつひとつちぎった折り紙を貼って色をつけました。



視力の悪い方や手の痛みがある方は色を塗ったり、のりで貼りつける事が難しい場合があります。そこで材料となる折り紙をちぎる作業をして下さっています。



周りに貼る塗り絵を塗って下さったりハサミでパーツごとに切って下さったりお一人おひとりに合った活動内容の提供を心がけています。塗り絵ではご自身で選んだ色を塗られる方もいますが、真っ白の状態だと「どこから塗っていいのかわからない」と悩んでしまう方もいらっしゃると思います。そんな時は、見本を見て塗ってもらうのではなく、スタッフも同じ塗り絵をし、一緒に考えながら思い出しながら行う事で脳の活性化にもなりますし、自信にもつながります。

最後に細かい線などをスタッフが付けて完成です。季節感の味わえる作品を作るのはもちろんですが、活動・製作を通して利用者様同士の交流のきっかけとなったり、季節の話題に触れる事もできます。

皆様に福がきますように！！

